

平成 29 年 5 月 24 日

狛江古代カップ第 27 回多摩川いかだレース 出場するチームを5月 31 日まで募集中

平成2年の狛江市施行 20 周年記念事業として始まった狛江古代カップ多摩川いかだレースは、今年で 27 回目を迎え毎年1万人の方が会場に訪れる夏の風物詩となっています。

多摩川五本松からスタートする手作りいかだは、二ヶ領宿河原堰手前までの 1.3 キロ先まで、タイムやデザインなどを競います。

ゴール地点では、会場に訪れた方が一日中楽しめるように、年に1度の狛江ブランド野菜が楽しめる「こまえ産枝豆ビアガーデン」を今年も開催します。

また、2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、岩崎恭子さん(バルセロナ五輪女子平泳ぎ金メダリスト)、千田健太さん(ロンドン五輪フェンシング男子フルーレ団体銀メダリスト)の2人のオリンピックとダニエル・カールさん(タレント、美しい多摩川フォーラム副会長)もいかだにのって、大会を盛り上げてくれます。

<開催日時>

平成 29 年 7 月 16 日(日)午前 10 スタート

※雨天等延期の場合には、7月 23 日(日)

<会場>

- ① スタート地点:多摩川五本松 狛江市元和泉二丁目 38 番先
- ② ゴール地点:二ヶ領宿河原堰手前 狛江市猪方四丁目1番先
- ③ 表彰式および関連イベント会場:多摩川緑地公園グラウンド 狛江市猪方四丁目1番先

<主催・運営>

狛江古代カップ第 27 回多摩川いかだレース実行委員会

<出場チーム募集>

- ① 先着 100 チーム ※昨年度 98 チームエントリー
- ② 手作り「いかだ」に、1チーム3~5人で乗船し、スピード部門と企画(アイデア)部門で競います。
- ③ 参加区分 (1)一般の部、(2)レディース・ジュニアの部、(3)学生の部
- ④ 各種賞 各部門の上位チームに賞状と記念品を授与し、各部門の優勝チームには、狛江において全国で始めてその形式が出土した「和泉式土器」にちなんだ「狛江古代カップ」を授与する他、東京都知事賞など多数の賞があります。



《問い合わせ先》 市民生活部地域活性課地域振興係

電話 03-3430-1237

「狛江ブランド野菜」大好評売り出し中！

「食品の安全性をどのように確保しているか」を発信していくため、市内の有志農業者により、狛江 GAP 研究会を組織し、狛江独自の GAP の取組を開始しました。そして、狛江独自の GAP の取組みにより生産された農産物を「狛江ブランド野菜」と名付け、オリジナルのロゴマークを作成し、平成 26 年 6 月から販売を開始しており、狛江市のブランド商品として、多くの方々からご好評をいただいています。

「狛江ブランド野菜」を広く PR することを目的として、以下のような取組みを行っています。

① 〔こまえ産枝豆ビアガーデンの開催〕

安心でおいしい新鮮な狛江ブランド野菜の一つである枝豆等をおつまみにしたビアガーデンを開催します。

●日時：7月16日（日曜日）午前10時～午後2時30分（小雨決行）

※順延の場合、7月23日（日曜日）

●会場：狛江市猪方4丁目 多摩川河川敷（いかだレースステージ前）

② 〔こまえ応援寄付金での返礼品〕

狛江GAP研究会が生産した「狛江ブランド野菜」をこまえ応援寄付金の返礼品としてプレゼントしています。1万円以上の寄附をしていただいた方（返礼品を受けられるのは1年度に1回のみ）に安心で安全なおいしい季節の野菜セットをお送りします。夏と冬、それぞれに受付けており、現在、夏野菜の受付を行っています。夏野菜の応募締め切りは、平成29年6月19日（月）まで。

③ 〔高齢者で運転免許証を自主返納した方への特典〕

65歳以上で運転免許証を自主返納していただいた方に特典として、「狛江ブランド野菜」を贈呈します。夏と冬、それぞれに受付けており、現在、夏野菜の受付を行っています。夏野菜の応募締め切りは、平成29年6月15日（木）まで。

④ 〔市職員向けに夏野菜の販売〕

「狛江ブランド野菜」を周知するため、その新鮮な美味しさを職員自らが味わうことで、ひとりひとりが広告塔となるべく、職員向けの野菜の販売を実施します。



《問い合わせ先》 市民生活部地域活性課地域振興係

電話 03-3430-1237